



Wilhelm・Conrad・Röntgen
ヴィルヘルム・コンラート・レントゲン
1895年 X線発見

☆ご自由にお持ちください☆

放射線だより

from Radiation House

2024年7月
No. 13 (隔月発行)
担当：馬場俊明

安全なMRI検査について

MRI検査を受けるときには、金属有無の確認や着替えをお願いしています。見たり感じたりできない磁力や電波の影響があるため、熱感や違和感など想定外の事態を引き起こす可能性はゼロではありません。検査のメリット(ベネフィット)とリスクを考慮して、メリットが上回ると考えられるときにMRI検査が行われています。MRI検査を受けるにあたっての注意事項や、疑問に思ったときに参考になる解説サイトをご紹介します。

市民のみなさまへ

安心してMRI検査を受けていただくために

このサイトは、市民の皆様がMRI検査を受けられるにあたって検査の安全を確保する上で患者様に知っていただきたい情報を掲載しています。

[ホーム](#) [このサイトについて](#) [全ての開閉](#)

Home

ホーム

MRI検査を受けるにあたって

▶MRI検査を受けたいのですが、どうすればいいですか？

キーワード: 受診相談

何らかの症状(頭痛や腰痛など)がある場合は、専門の病院を受診してください。

ただし、大学病院などは紹介状がないと受診できない場合がありますので、まず近隣のかかりつけ医を受診されることをお勧めします。

何の症状もない場合(健康診断や未破裂脳動脈瘤の検査など)は、脳神経外科や神経内科を専修しMRI装置を所有するクリニックなどを受診してください。

病気でありませんので自費診療(保険が使えない)となる場合があります。

Search

検索

Categories

MRI検査を受けるにあたって

MRI検査・装置の機能とメカニズム

MRI検査の準備と順序

MRI検査前チェックの必要性

検査中の不安と注意

体外装着品や化粧品などの危険性

体内に存在する製品(医療機器・金具など)に対する

<http://growlab.co.jp/jmrts/wp/>

- ・日本磁気共鳴専門技術者認定機構が作成した一般向けFAQサイトです。
- ・MRI検査の説明から検査を受ける際の注意事項、体内や体外の装着品、化粧品など検査の安全を確保する上でいろいろな情報がまとまっています。
- ・MRI検査を受ける際に、判断に迷うことがありましたら、ぜひご覧になってみてください。

MRI撮影の原理は複雑で、一言で説明するのは難しい装置です。しかし、得られる情報は多く、非常に有用な検査です。必要以上にリスクを恐れることなく、安全なMRI検査を受けていただけるよう準備を行っています。ご質問等ありましたら、担当医師または放射線技術部までお問い合わせください。(文責:飯島)

造影CT検査施行についての疑問

Q: 造影CT検査に際し水分とは何を、いつ、どれくらい摂る?

脱水を避けるため造影CTの2時間程度前から直前までに、水などをコップ1~2杯を摂取していただくようご案内することがあります。検査後も造影剤排出のため、検査終了後から普段より多めの水分摂取を行ってもらうようお伝えします。

Q: 検査前誤って食事を摂ってきてしまったら?

蠕動運動や残渣が検査画像に影響を及ぼす恐れがあります。また胆嚢は収縮していますので食後3時間程度時間を空けて検査させていただく場合があります。

食べ物の胃での消化にかかる時間



質問・疑問等ございましたら、お気軽に放射線科までお尋ねください。
文責: 滝田